

退院支援の強化について

～退院時の不安解消を目指して～

日野病院では、‘退院後の生活’を患者さん・ご家族の方々と共に考え、退院後に‘その人らしい生活’が送れるよう退院支援に取り組んでいます。

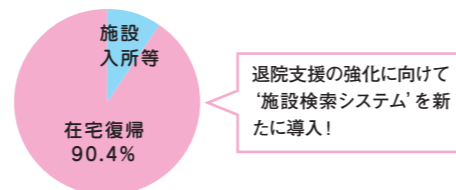
◎退院支援とは…

患者さんが退院に向け、適切な医療を受け退院後も安心して生活が継続できるように、入院時から患者さん・ご家族の方々に提供する様々な支援のことで。日野病院では主に相談員が中心となり各医療スタッフと連携して退院のお手伝いをしています。

退院支援の強化の取組み

日野病院では、医師・看護師・リハビリテーションスタッフ・相談員がチームを組み‘自立に向けた治療・看護・リハビリテーションの計画’を立て、在宅復帰に向けて取り組んでいます。
今回の退院支援の強化の取組みでは、施設入所を希望される患者さんやそのご家族に対し、最適な施設を紹介できるよう‘施設検索システム’を新たに導入しました。

日野病院 回復期リハビリテーション病棟
退院先データ(平成25年6月～12月平均実績)



施設入所を検討される患者さん・ご家族の不安

- 介護老人保健施設、特別養護老人ホームってどう違うの？費用は？一日の生活の流れは？どんな方が入所しているの？
 - 施設に関して調べようにも、調べる手段はホームページや口コミだけで、知り合いで詳しい人もあまりいない。
- ▶つまり「比較検討するための情報が少ない」ことが不安の大きな要因になっている。



‘施設検索システム’導入により退院支援を強化

- 堺市及びその周辺の医療機関、介護老人保健施設、特別養護老人ホーム等310件余りの施設情報(費用、所在地)及びホームページ以外の情報(入所条件、入所者層、雰囲気等)を含めて共有・管理・更新が可能です。
- 今後、様々な情報を蓄積していくことで、より患者さん・ご家族の事情やニーズに合わせた最適な提案を行うことが可能です。



▲施設情報を書面で提示

患者さん・ご家族のメリット

- 費用・所在地はもちろんのこと、入所条件・雰囲気等の様々な施設情報を得ることで、それぞれの施設・医療機関等の特徴をよく理解した上で施設を検討・選択することができます。
- 複数の施設情報及びご自宅からのルートや駅からの距離なども地図付きで一枚に集約されているため分かりやすく、また他のご家族の方への説明も容易になり、ご家族間の情報共有がスムーズになります。

当会の施設検索システムを活用し希望条件に合った介護老人保健施設(以下、老健)への入所に至ったケースをご紹介します。

ケーススタディ Aさんのケース

パーキンソン症候群(※1)がある70歳代男性、要介護2で奥様と二人暮らしの方。
脳梗塞を再発し、リハビリテーションを目的に当院へ入院。

① 患者さん・ご家族の思い

〔Aさんの奥様の状況・要望〕

- 施設への入退所を繰り返している障害のある息子さんと、夫(Aさん)の身の回りの世話や介護疲れが蓄積している。
- 息子を引き取る予定のため夫の老健入所について、ケアマネージャーさんや地域包括支援センターのスタッフの方にこれまで何度も相談してきたが、「パーキンソン症候群の方の老健入所は難しい。」と断られ続けていた。
- 希望する施設に関して、入所費用は最大で7万円/月迄。目に不自由があり駅から近い施設を希望。療養型病院は避けたい。
- これまで老健入所を断られ続けていた上、その理由も納得できず、医療・介護関係者に不信感を持ちつつも老健入所を諦めている状態。

〔Aさんの状況・要望〕

- 上記の状況もあり、家に戻るのには難しいだろうが療養型病院ではなく、奥様が来所しやすい老健への入所を希望。

② Aさんと奥様が望まれるかたちの退院に向けて…

〔相談員の分析と提案〕

- 初回面談時にAさんと奥様の希望条件が、「パーキンソン症候群をフォローできる」「入所費用7万円/月以内」「駅から近く目の不自由な奥様でも来所可能」これら3点と確認。
- 2回目の面談時、まず最初に「**当院とご家族が連携して諦めず老健入所を目指しましょう!!**」と提案。望まれる全ての要件を満たすべく退院に向けた調整を開始。

〔退院に向けたフォロー〕

STEP 1

- まず最初に施設検索システムを用いて、上記3点の条件及び条件に近い老健をピックアップ。老健の担当者に連絡をとり入所条件等をまとめた施設情報を書面で提示。

STEP 2

- 奥様へはその資料を元に、早めに候補となる施設情報の下見及び施設見学を通して、奥様のイメージと合った施設が否かを確認していただき、少しでも気になる点があれば全て相談していただくように依頼。

STEP 3

- 奥様と施設の選考に関する進捗具合の確認をほぼ毎週実施。毎回、今後の方向性や抱えている不安点を整理。またその内容を院内の各医療スタッフが共有。
- 希望施設の介護スタッフに対し、日野病院 リハスタッフを中心となり、AさんのADL(生活動作能力)等の状況を伝え入所に向けたサポートを行い、同時に相談員からはAさんと奥様の想いを老健側へ伝えていった。

③ Aさんと奥様のこれまでの思いが結実!! 3点の条件を満たす老健への入所が決定!!



今までと違った形で夫や息子と関わっていく覚悟ができました。
今までと違い資料を全て用意していただいたので、分からなくて悩むことがなく、場所や費用やあらかじめ考えておかなければならないことがはっきりと分かりました。

(※1)パーキンソン症候群…パーキンソン病の四徴候 (①手足が震える②からだの筋肉がかたくなる ③からだの動きが減って、ひとつの動作に時間がかかる ④ちょっと押されただけで、前方や後方へ転倒する)が、パーキンソン病以外でおこることがあります。これらをまとめてパーキンソン症候群といいます。